

桃

災いを退け、福を招くという謂れがある縁起木。

その歴史は古く、日本への渡来は弥生時代といわれています。しかし、観賞用に品種改良されるようになったのは江戸時代からのようです。

花を良く咲かせるためには剪定が不可欠です。夏、新梢の節に翌年の花芽をつけるので、花が咲き終わる直前に、枝元の2.3芽だけを残し、切り落としましょう。

季節の花③ 桃

※キクモモ

(株)中曽根造園 社外報

例えばグランドの土と土粘土。

どちらも同じ土なのに随分と違いますね。

グランドの土によく用いられるのは、**砂質土**。

水はけがよく、凝固しやすい性質です。

触ると、**ザラザラ**もしくは**サラサラ**します。

一方、**粘土**は**ヌルヌル**、**ネトネト**します。

土の種類は大まかに、この二種類で分類されます。

庭の土を判別するならば、

水で湿らせた土をひとつまみし、
指の腹でこすってみましょう。

また、有機物が豊富な肥えた土であれば、
土の色は黒く、ふわふわと軽くなります。

やせた土は、固まって重くなり、パサパサします。

土のはなし

③土の手触り

3月3日 桃の節句

3月20日 春分



3月

2024



名の由来③

じんちょうげ 『沈丁花』

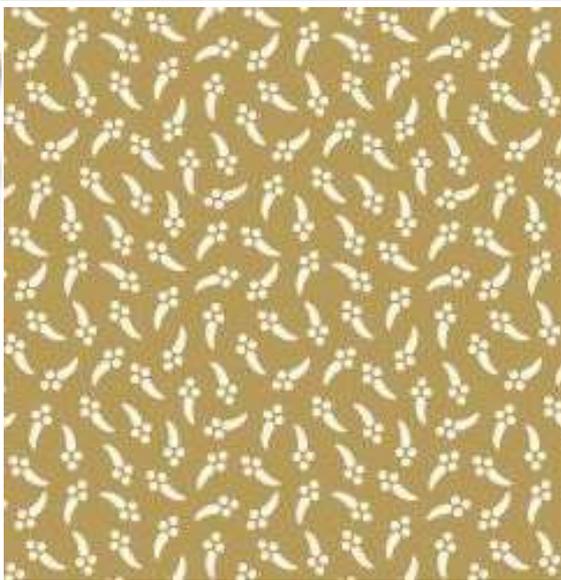
沈香^{じんこう}や丁子^{ちょうじ}に似た良い香りがすることからつけられた名前です。

沈香とは熱帯アジア原産の香木で、高品質なものは『伽羅』と呼ばれます。丁子の原産国はインドネシアで、香辛料で有名な『クローブ』は丁子から採取します。クローブは開花直前の蕾であり、漢方や香料としても利用されています。

植物図案③

ちょうじ

丁子とは



上の記事で書いた『クローブ』をモチーフにした柄です。ちなみに丁子は中国では釘という意味であり、見た目からつけられた名のようにです。丁子は仏宝として尊ばれ、吉兆の意を持つことから家紋にも用いられていました。色染の原材料にもなっていますので、丁子柄の丁子染めという商品もあったのかもしれませんが。

◆樹木セット紹介◆

和モダン 緋色

¥72,000- (税込価格)

セイヨウイワナンテンやヒューケラなどのカラーリーフを差し色にしたシックな組み合わせ

※詳細はお問い合わせください



- ハクサンボク
- フウチソウ
- ギボウシ
- セイヨウイワナンテン
- ハイゴケ
- ヒューケラ

